

2021年12月1日

株式会社国際電気通信基礎技術研究所（ATR）

株式会社 XBorder Innovations

和束町の宇治茶業における課題解決提案会のご案内

～けいはんな学研都市とカナダ政府機関が連携して実証を支援～

けいはんな学研都市は、「世界トップレベルの研究開発型オープンイノベーション拠点」形成を目指しており、日本企業等の課題解決・事業開発に向けた実証プロジェクトをグローバルなオープンイノベーションで実施する仕組み「KOSAINN（Keihanna Open Global Service Platform for Accelerated Co-Innovation、コサイン）」を株式会社国際電気通信基礎技術研究所（以下「ATR」）が構築し、チームビルディングを支援しています。2021年度からは、本仕組みを発展させるため、カナダとイスラエルの政府系イノベーション推進機関が課題解決の提案を行うスタートアップ企業の募集と提案実証費用の補助で支援する「KOSAINN+（コサイン・プラス）」を開始しました。

けいはんな学研都市の東部に位置する京都府相楽郡和束町は、800年前から続く京都府最大の茶産地で、山間の傾斜地に広がる茶畑の景観が「京都府景観資産第1号」に登録され、NPO法人「日本で最も美しい村」連合にも加盟しています。昼夜間の温度差が大きく霧が立ち込めやすい環境は、美味しい宇治茶をもたらす一方、担い手の高齢化も相まって、生産現場では様々な課題が浮き彫りになっています。

この度、当地に根ざし日本茶の海外展開事業開拓を推進する一般社団法人国際日本茶協会が、KOSAINN+を活用して、茶業の生産性をデジタル化等で向上させる提案の募集を行ったところ、カナダのスタートアップ企業2社から3件の提案がありました。

12月10日に「和束スマートワークオフィス」にて、和束町および在日カナダ大使館の協力のもと、カナダ企業がオンラインで提案を発表する会を開催いたします。

是非ご参加いただけますようお願いいたします。



京都府相楽郡和束町の宇治茶業における課題解決提案会

日時 2021年12月10日 10時～12時

場所 和束スマートワークオフィス

(京都府相楽郡和束町中平田23-1 和束町体験交流センターの2階)

プログラム

- 10:00 和束町よりご挨拶
- 10:10 在日カナダ大使館よりご挨拶 (在名古屋カナダ領事 David Perdue 氏)
- 10:20 KOSAINN+のご紹介 (ATR 代表取締役専務・事業開発室長 鈴木 博之)
- 10:30 National Research Council Canada - Industrial Research Assistance Program (カナダ国立研究機構 産業研究支援プログラム) のご紹介 (NRC IRAP 産業技術アドバイザー Harvey Lam 氏)
- 10:40 国際日本茶協会より課題発表
- 11:00 カナダの Ideabytes 社より提案①の発表
- 11:20 カナダの Resson Aerospace 社より提案②の発表
- 11:40 カナダの Resson Aerospace 社より提案③の発表
- 12:00 終了

和束町の宇治茶生産における課題

茶畑は山間部にあるため、茶の生産現場(農園)はデジタル化されておらず、様々な非効率性により生産性が低い状況にある。

課題解決に向けた提案

農作物の成長、病気、害虫、被害、霜等をモニタリングする技術を用いた茶畑のデジタル化

本取り組みは、ICT等のスマート技術やデータの活用により「スマートけいはんなプロジェクト」の実証促進に資する事業として、「京都府スマートけいはんな実証促進事業補助金」を受け、株式会社 XBorder Innovations (クロスボーダーイノベーションズ、所在地：京都府相楽郡精華町、代表取締役社長・CEO 鈴木 博之) が支援しています。

本件に関する問い合わせ

株式会社国際電気通信基礎技術研究所 (ATR) 経営統括部 企画・広報チーム 辰巳

Email: pr@atr.jp TEL: 0774-95-1176

12月8日までにご送付ください。

ATR 経営統括部 企画・広報チーム 辰巳 行

Email : pr@atr.jp (FAX : 0774-95-1178)

TEL : 0774-95-1176

「和東町の宇治茶業における課題解決提案会」 取材申込書

12月10日(金)の出席を希望します。

貴社名：

代表者お名前： _____ 合計 名

お電話番号：

取材方法： テレビカメラ カメラ (○をおつけ下さい)